

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2013年第42週  
(10月14日～10月20日)

- \* 2013年10月23日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 2013年10月14日より「感染性胃腸炎(病原体がロタウイルス胃腸炎であるものに限る。)」が基幹定点からの報告として、新たに追加指定されます。5～10ページの「定点把握対象疾患報告数」をご覧ください。

平成25(2013)年10月24日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年42週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		39週	40週	41週	42週	年累計	42週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	67	83	93	59	3,214	340	21,320
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢		1			29		120
	腸管出血性大腸菌感染症	10	9	3	3	334	63	3,450
	腸チフス	1		3	1	19	3	58
	パラチフス	1	1			18		42
四類	E型肝炎			2	1	27	3	99
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1				18	1	108
	エキノコックス症							12
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		5
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							40
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		11
	つつが虫病	1		1	1	5	5	152
デング熱	2	7	2	3	61	7	213	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						3	123	
日本脳炎						1	8	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		39週	40週	41週	42週	年累計	42週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					7	2	40
	野兎病							
	ライム病					7		17
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		4
	レジオネラ症	5	1	4	3	67	20	880
	レプトスピラ症				1	4	1	20
ロッキー山紅斑熱								
2013/10/23集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 59件** 肺結核 35件、その他の結核 7件、無症状病原体保有者 16件、疑似症 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 3件、20代 11件、30代 7件、40代 7件、50代 4件、60代 6件、70代 5件、80代 14件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 57件、フィリピン 1件、国内不明又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 3件** 患者 2件、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT1 1件、O157 VT2 1件、血清型不明VT1・VT2 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 3件(うち焼肉喫食 1件)であった。

**腸チフス 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。第19週以降、国内感染が推定される事例は計6事例となった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 無症状病原体保有者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**つつが虫病 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はイタリアであった。

**デング熱 3件** 患者 3件、年齢は20代 1件、40代 1件、60代 1件、推定感染地はインド 1件、タイ 1件、マレーシア又はカンボジア 1件であった。

**レジオネラ症 3件** 肺炎型 3件、年齢は40代 1件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染(ゴルフ場の浴場) 1件、その他(不明) 2件であった。

**レプトスピラ症 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はタイ、推定感染経路は水系感染(河川・トレッキング)であった。

※ 第41週該当分として〔四類〕E型肝炎 1件の追加報告があった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年42週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		39週	40週	41週	42週	年累計	42週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	2	1	4	2	149	11	832
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	1		1		61	3	229
	急性脳炎 *1		3	1	1	40	1	292
	クリプトスポリジウム症	1		2		5	1	17
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	14	3	171
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		28		162
	後天性免疫不全症候群	15	10	12	7	390	14	1,238
	ジアルジア症			2	1	20		69
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	2				9	1	83
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2				1	10		17
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	2	2		3	72	9	626
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3	/	/	/	/		/	2
	先天性風しん症候群					8		16
	梅毒	11	3	10	7	342	20	977
	破傷風					4	1	109
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7		46
	風しん	10	8	7	5	3,404	20	14,201
麻しん				1	60	2	209	
2013/10/23集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

\*3 2013年4月1日より指定が解除された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 2件、年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他（不明）2件であった。

**急性脳炎 1件** 病原体はヒトヘルペスウイルス6型、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染又は接触感染であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJD、年齢は70代であった。

**後天性免疫不全症候群 7件** AIDS 1件、無症候キャリア 4件、その他 2件、AIDS患者の年齢は40代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 4件、40代 1件、推定感染地は国内 6件、台湾 1件、推定感染経路は性的接触（同性間）6件、不明 1件であった。AIDSの 1件は、ジアルジア症（第41週報告）、クリプトスポリジウム症（第41週報告）との三重感染を認めている。

**ジアルジア症 1件** 年齢は60代、推定感染地はボリビア、推定感染経路は経口感染であった。

**侵襲性髄膜炎菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、共同生活はなしであった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 3件** 血清型は未実施 3件、年齢は10歳未満 2件（うち5歳未満 1件）、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他（不明）2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし 2件、1回目から3回目まで接種済み 1件であった。

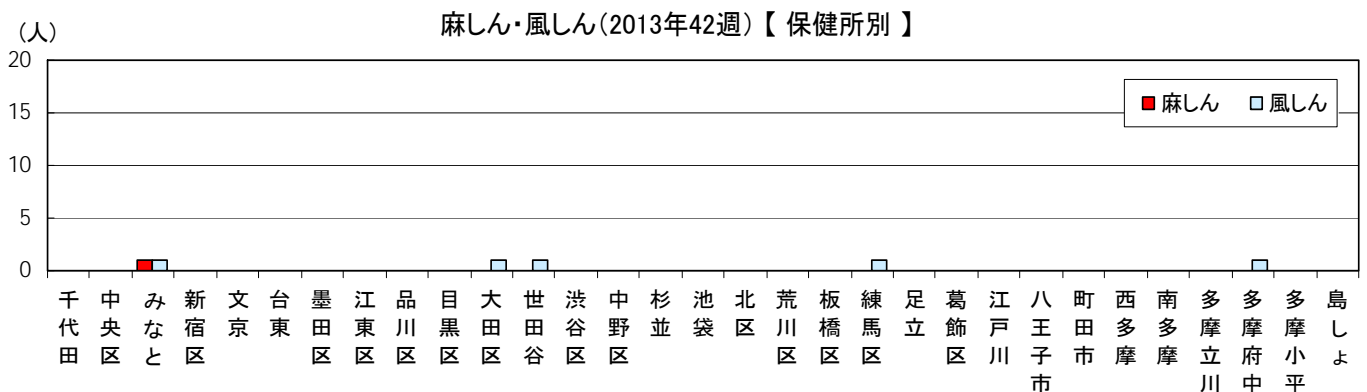
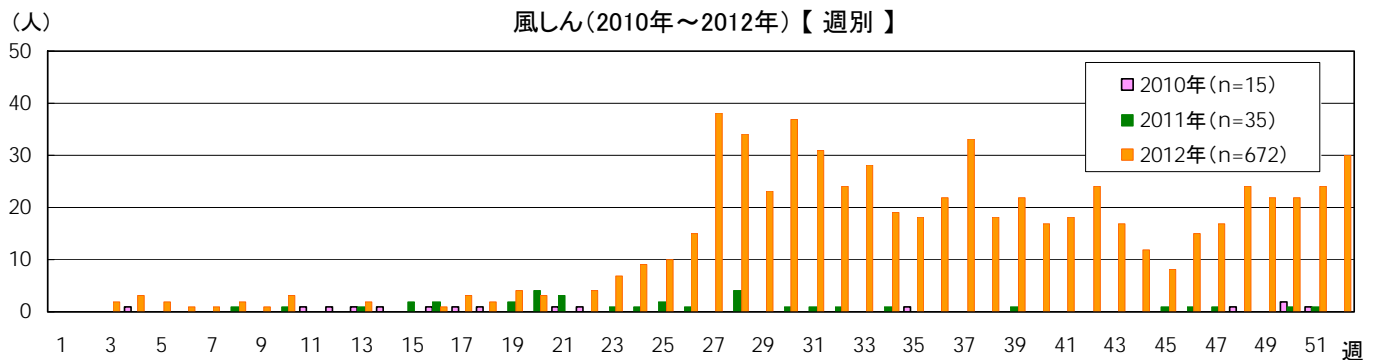
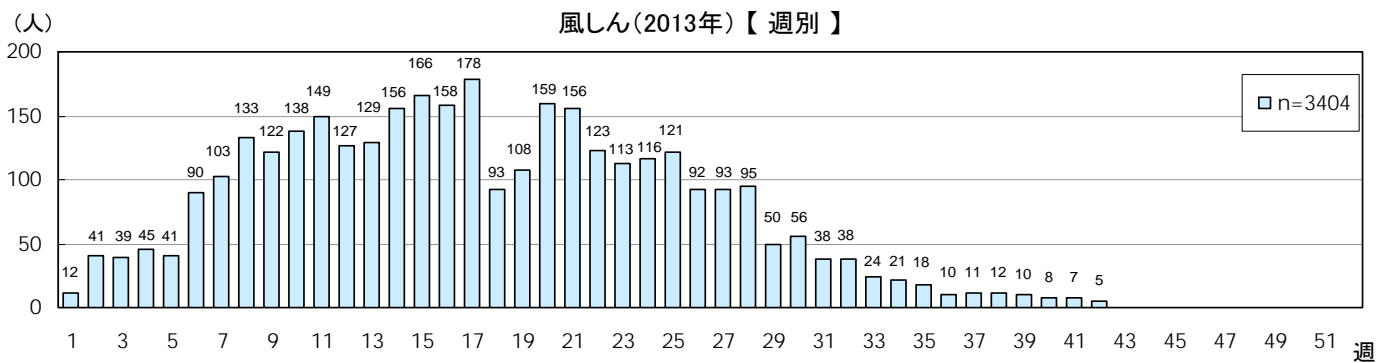
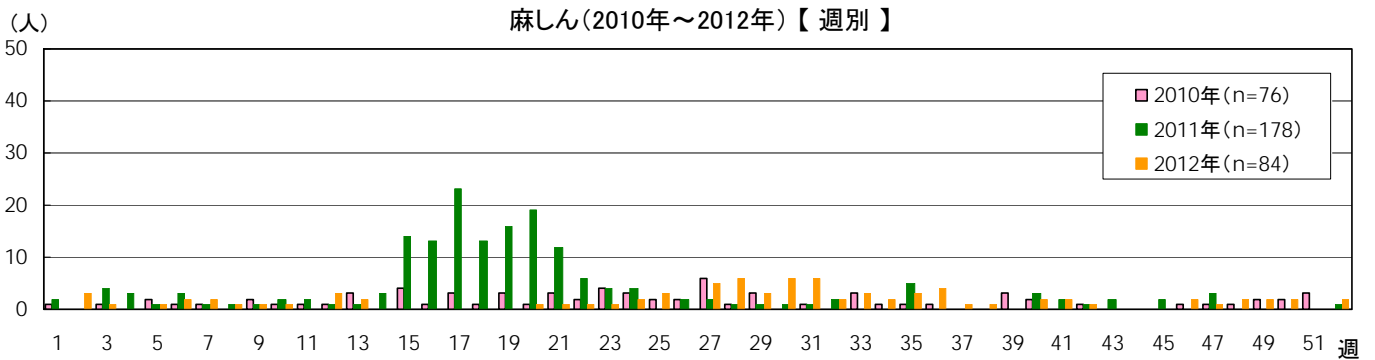
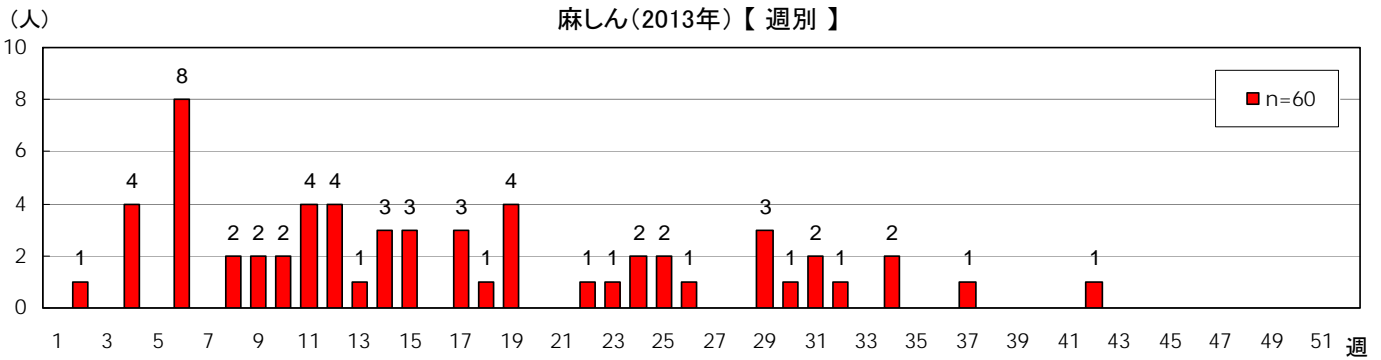
**梅毒 7件** 早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候梅毒 5件、年齢は20代 1件、30代 3件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は性的接触（同性間）7件であった。

**風しん 5件** 検査診断例 4件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、30代 3件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他（不明）4件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 3件であった。

**麻しん 1件** 修飾麻しん、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他（不明）、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

※ 第37週該当分として〔五類〕クロイツフェルト・ヤコブ病 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2013年42週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		39週	40週	41週	42週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	245	263	322	271	1.04	260	264
	咽頭結膜熱	66	74	96	48	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	209	290	302	195	0.75		
	感染性胃腸炎	736	898	896	815	3.13		
	水痘	112	162	169	140	0.54		
	手足口病	325	350	384	296	1.14		
	伝染性紅斑	16	21	28	28	0.11		
	突発性発しん	137	173	179	146	0.56		
	百日咳	3	1		1	0.00		
	ヘルパンギーナ	74	64	73	67	0.26		
	流行性耳下腺炎	48	49	50	46	0.18		
	川崎病 (注1)	1	10	4	1	0.00		
	不明発しん症 (注1)	31	28	23	20	0.08		
インフルエンザ	インフルエンザ <sup>2</sup> (注2)	1	4	14	7	0.02	412	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	13	10	10	19	0.50		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	2	1		2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	3	1	3	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	6	7	4	6	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	2				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) (注4)				1	0.04		
	インフルエンザ入院							
2013/10/23集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たりの報告数は減少したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### 墨田区

- ・感染性胃腸炎の方はノロウイルス(陰性)。便培養提出中です。
- ・5か月児。四肢に皮疹は散在していたが水疱形成はなかったため、咽頭所見からヘルパンギーナと診断。

#### 大田区

- ・インフルエンザB型ができました。

#### 世田谷

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 1名。

#### 中野区

- ・乳幼児の手足口病はまだ思ったより多いです。

#### 多摩小平

- ・病原性大腸菌 7名
- ・RSウイルス及びRSウイルス疑い(検査では陰性)が増えています。手足口病は兄弟で感染。

#### 荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 1名
- 病原性大腸菌 O25 1名
- ・感染性胃腸炎患者からの便培養
- サルモネラO7群 1例
- カンピロバクター 2例
- ウェルシュ菌 1例

#### 板橋区

- ・腸炎ビブリオ 1例

#### 葛飾区

- ・熱性けいれん 2例
- EBウイルス 8歳児

#### 八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 1歳児2名、4歳児
- アデノウイルス胃腸炎 2歳児
- ・アデノウイルス 1歳児2名、2歳児

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年42週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	23	1		12	2	1				3	1
～1歳	76	2	1	67	2	28		57		11	
1歳	106	10	6	132	17	81	5	73		18	2
2歳	40	8	11	65	20	37	2	13		6	3
3歳	16	4	20	71	27	53	7	3		7	4
4歳	7	10	19	73	25	23	1			8	6
5歳	1	4	31	63	15	28	3			2	6
6歳	1	3	26	43	10	11	2				3
7歳		2	27	51	8	12	4			5	6
8歳			18	32	6	4				3	5
9歳		1	13	21	5	3	2				3
10～14歳		2	14	76	3	5	1				5
15～19歳			2	13		1				1	
20～29歳	1	1	7	96		9	1		1	3	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	271	48	195	815	140	296	28	146	1	67	46
先週比	-51	-48	-107	-81	-29	-88		-33	1	-6	-4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院
～5か月						1	3			1	
～1歳		6									
1歳	1	4			2	1		1			
2歳		3	1		1			2			
3歳		2									
4歳		1									
5歳		2									
6歳								1			
7歳		1	1								
8歳											
9歳		1						1			
10～14歳			2		2			1			
15～19歳											
20～29歳					1			1			
30～39歳			2		4						
40～49歳			1		6						
50～59歳					1						
60～69歳					2						
70～79歳											
80歳以上											
合計	1	20	7		19	2	4	6		1	
先週比	-3	-3	-7		9	2	1	2	-2	-	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年42週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				1.67	0.33						
中央区	0.67			2.33		0.67		1.00		0.33	
みなと	0.83	0.33		5.83	0.33	1.50		0.50	0.17	1.00	
新宿区	1.63	0.13	0.63	2.00	0.38	0.63		0.25			
文京	0.25	0.50	0.25	0.75	1.50	1.25	0.25	0.50			0.25
台東	0.50		0.50	4.75	0.75	1.00		0.75			
墨田区	1.40	0.40	1.20	1.60	0.20	2.00				0.20	
江東区	1.67	0.22	1.00	5.33	0.67	0.78		0.78			0.33
品川区	0.13	0.13	0.25	3.25	0.13	1.25		0.88			
目黒区			0.25	3.50							
大田区	1.46	0.08	0.46	5.00	0.62	1.77	0.15	0.54		0.23	0.15
世田谷	1.00		1.06	4.31	0.81	2.00	0.88	0.56		0.31	0.06
渋谷区				1.75		1.25		0.25			0.25
中野区	0.57		0.29	1.00	0.57	2.57		1.00		0.29	
杉並	0.60		0.50	1.60	0.70	0.30					
池袋	2.60		0.20	1.00						0.60	0.20
北区	0.43		0.43	2.00	0.29	0.14		0.43			
荒川区	3.50	0.50	1.00	4.00	0.75	1.25	0.50	1.25			1.50
板橋区	0.30	0.10		1.50	0.50	0.40		0.20			
練馬区	1.00	0.23	0.85	3.31	0.23	2.69		0.85		0.38	0.15
足立	1.08		1.23	4.46	0.38	1.00		0.69		0.23	0.38
葛飾区	0.50		0.38	3.25	0.50	0.50	0.38	0.88		0.50	0.13
江戸川	0.82	0.18	0.55	4.27	0.55	1.00		0.45		0.09	0.36
八王子市	2.90	0.40	2.10	4.70	1.20	1.00	0.10	0.90		0.30	0.60
町田市	0.75	0.25	1.50	7.75	1.00	1.13	0.38	0.63			0.38
西多摩	0.25		0.38	2.00		1.00	0.13	0.25		0.13	0.38
南多摩	0.78	0.22	0.44	2.89	1.44	0.22		0.33		0.56	0.33
多摩立川	1.21	0.21	0.71	1.14	0.29	1.00		0.14		0.36	
多摩府中	0.65	0.30	1.45	2.00	0.65	1.30	0.05	0.85		0.25	0.20
多摩小平	2.20	0.80	1.07	2.60	0.47	1.40		1.00		0.93	
島しょ											
東京都	1.04	0.18	0.75	3.13	0.54	1.14	0.11	0.56	0.00	0.26	0.18



定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.33						0.50			
中央区					1.00						
みなと											
新宿区					1.00	0.50					
文京					3.00						
台東											
墨田区		0.40						1.00			
江東区					2.00						
品川区											
目黒区											
大田区		0.08	0.10		0.50						
世田谷	0.06	0.19	0.08			0.50	0.50				
渋谷区											
中野区					1.00						
杉並		0.10	0.07								
池袋			0.13				1.00				
北区											
荒川区		0.50									
板橋区		0.10									
練馬区											
足立					1.00						
葛飾区		0.13			1.00			2.00		1.00	
江戸川					1.00						
八王子市		0.20			0.50			1.00			
町田市		0.50									
西多摩		0.13	0.07					1.00			
南多摩											
多摩立川					1.50						
多摩府中		0.05			0.33		0.67				
多摩小平											
島しょ											
東京都	0.00	0.08	0.02		0.50	0.08	0.16	0.24		0.04	

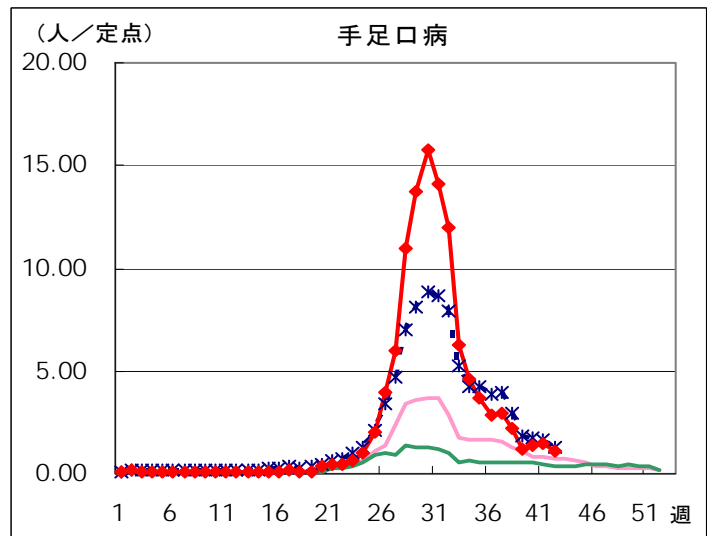
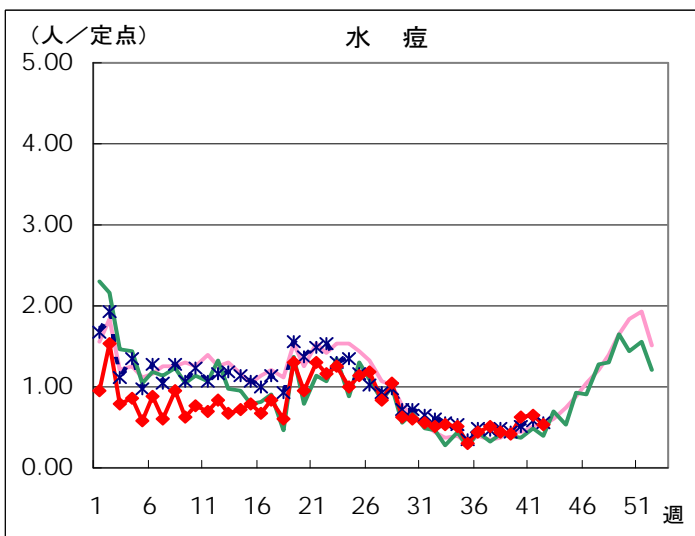
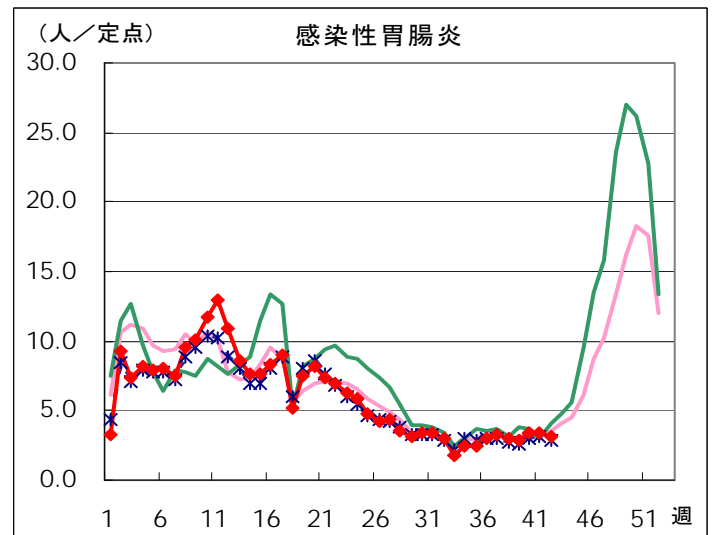
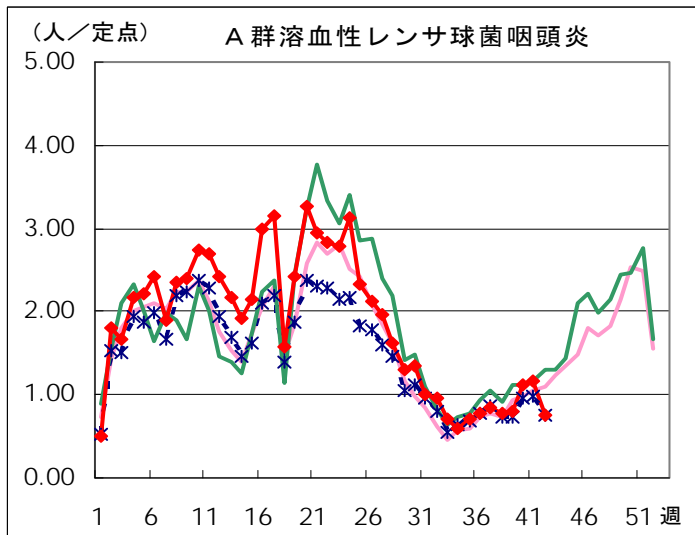
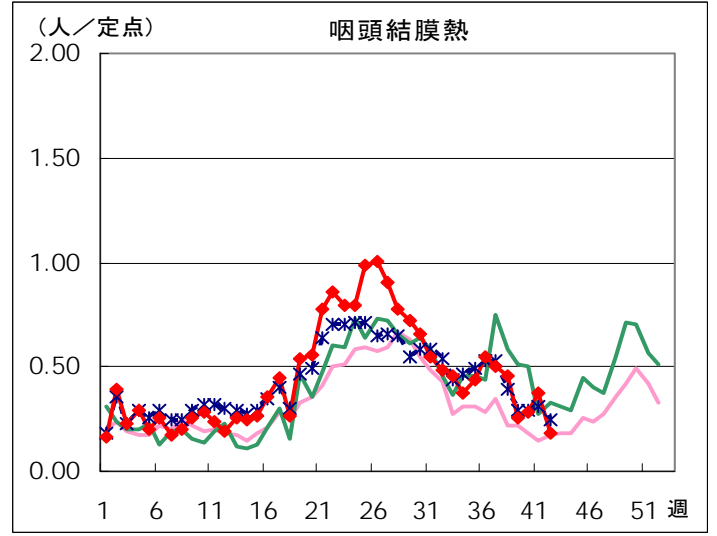
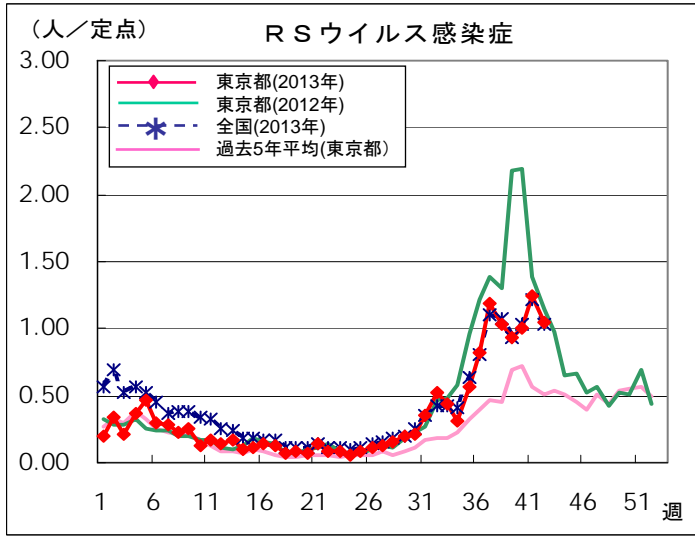
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年42週

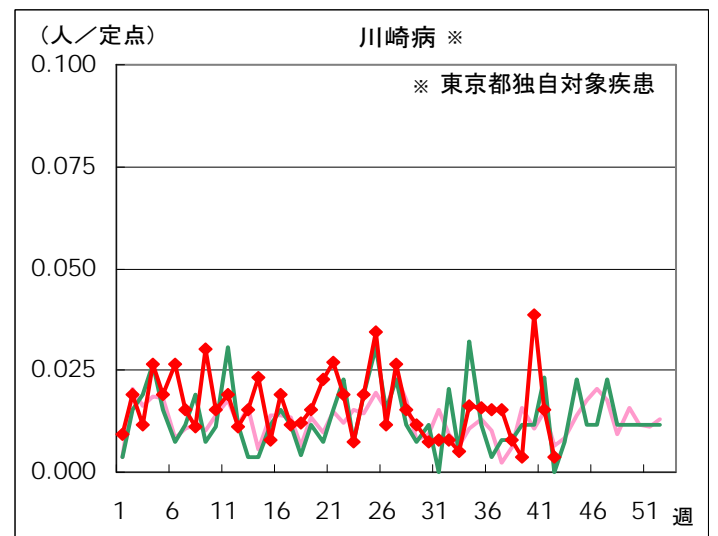
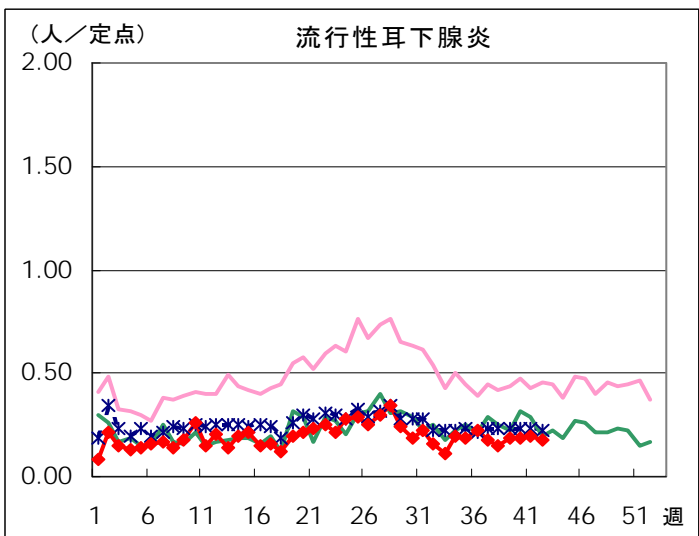
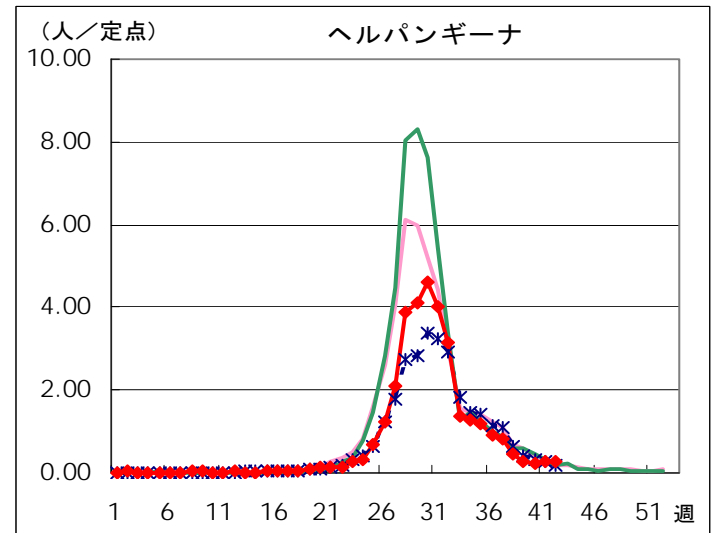
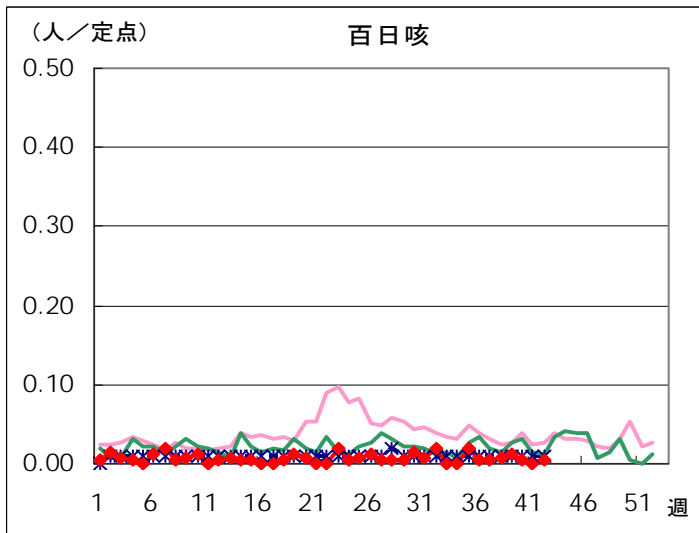
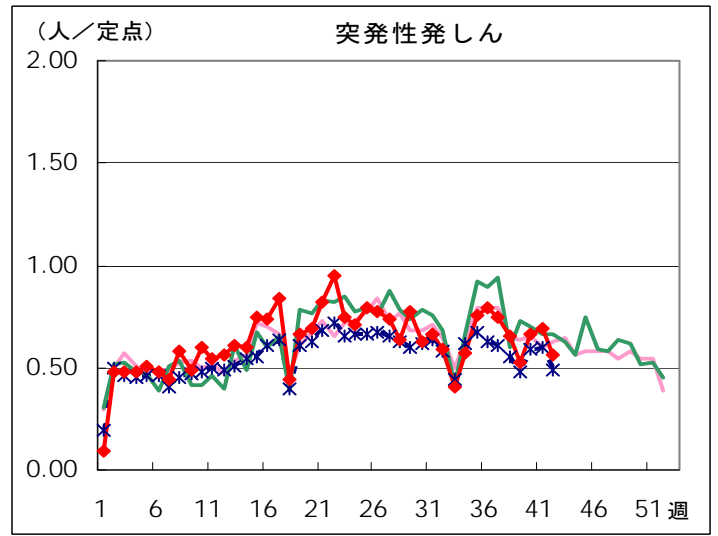
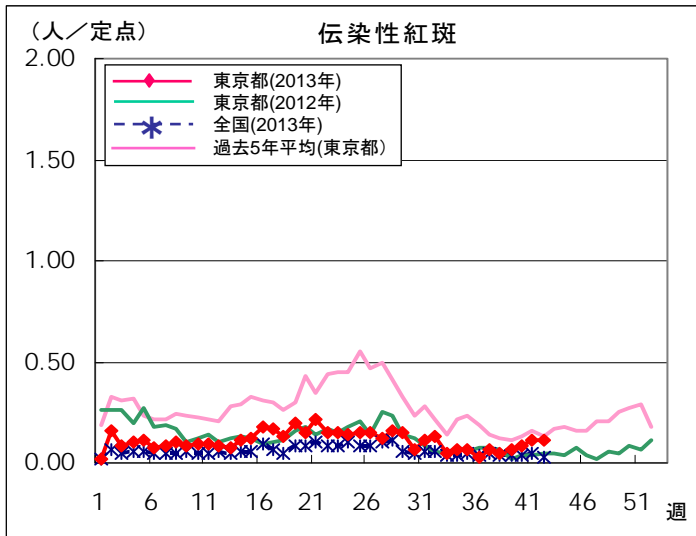
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				5	1						
中央区	2			7		2		3		1	
みなと	5	2		35	2	9		3	1	6	
新宿区	13	1	5	16	3	5		2			
文京	1	2	1	3	6	5	1	2			1
台東	2		2	19	3	4		3			
墨田区	7	2	6	8	1	10				1	
江東区	15	2	9	48	6	7		7			3
品川区	1	1	2	26	1	10		7			
目黒区			1	14							
大田区	19	1	6	65	8	23	2	7		3	2
世田谷	16		17	69	13	32	14	9		5	1
渋谷区				7		5		1			1
中野区	4		2	7	4	18		7		2	
杉並	6		5	16	7	3					
池袋	13		1	5						3	1
北区	3		3	14	2	1		3			
荒川区	14	2	4	16	3	5	2	5			6
板橋区	3	1		15	5	4		2			
練馬区	13	3	11	43	3	35		11		5	2
足立	14		16	58	5	13		9		3	5
葛飾区	4		3	26	4	4	3	7		4	1
江戸川	9	2	6	47	6	11		5		1	4
八王子市	29	4	21	47	12	10	1	9		3	6
町田市	6	2	12	62	8	9	3	5			3
西多摩	2		3	16		8	1	2		1	3
南多摩	7	2	4	26	13	2		3		5	3
多摩立川	17	3	10	16	4	14		2		5	
多摩府中	13	6	29	40	13	26	1	17		5	4
多摩小平	33	12	16	39	7	21		15		14	
島しょ											
東京都合計	271	48	195	815	140	296	28	146	1	67	46

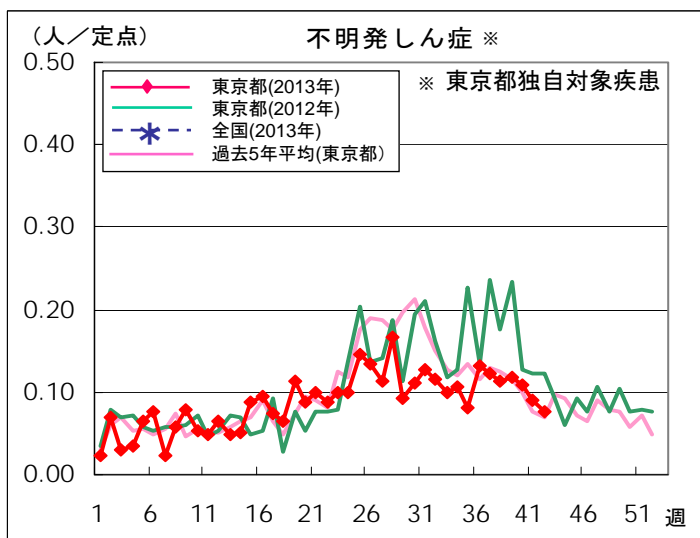
定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		1						1			
中央区					1						
みなと											
新宿区					1	1					
文京					3						
台東											
墨田区		2						1			
江東区					2						
品川区											
目黒区											
大田区		1	2		1						
世田谷	1	3	2			1	1				
渋谷区											
中野区					1						
杉並		1	1								
池袋			1				1				
北区											
荒川区		2									
板橋区		1									
練馬区											
足立					2						
葛飾区		1			1			2		1	
江戸川					2						
八王子市		2			1			1			
町田市		4									
西多摩		1	1					1			
南多摩											
多摩立川					3						
多摩府中		1			1		2				
多摩小平											
島しょ											
東京都合計	1	20	7		19	2	4	6		1	

# 定点把握対象疾患 週別報告数(2013年42週 現在)

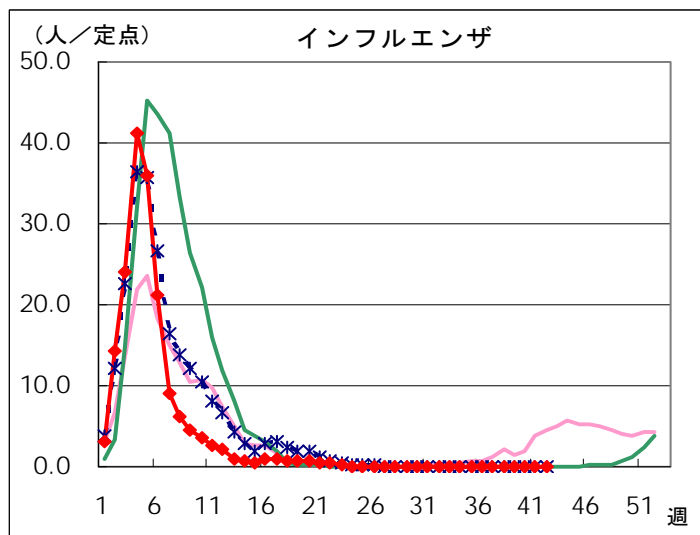
## ◆ 小児科定点



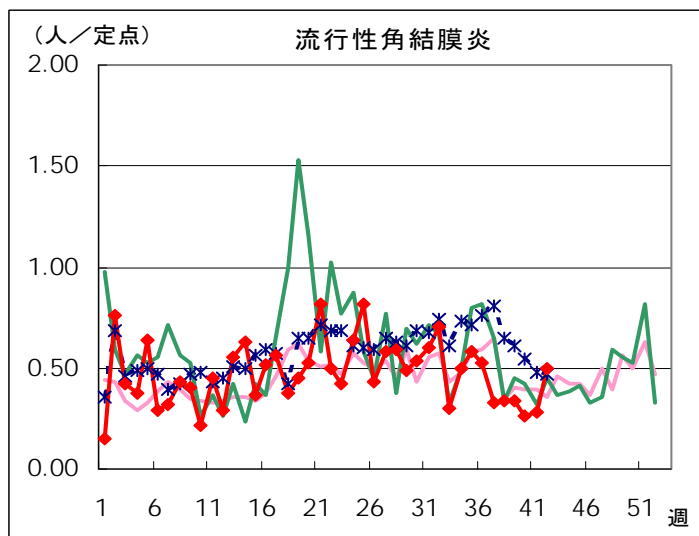
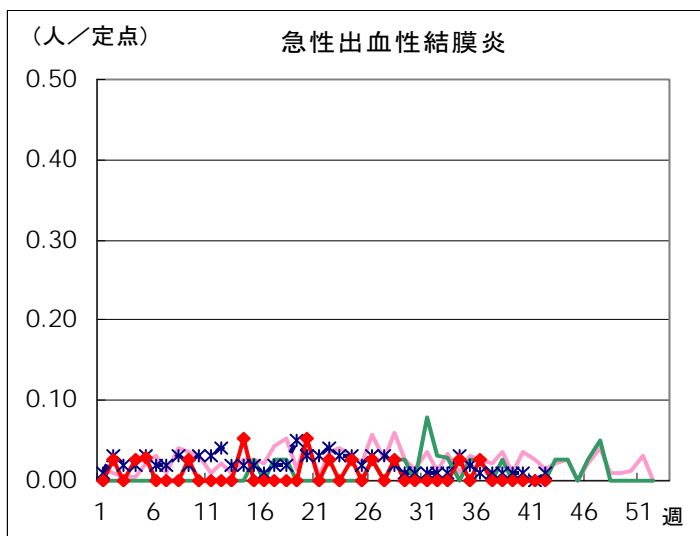




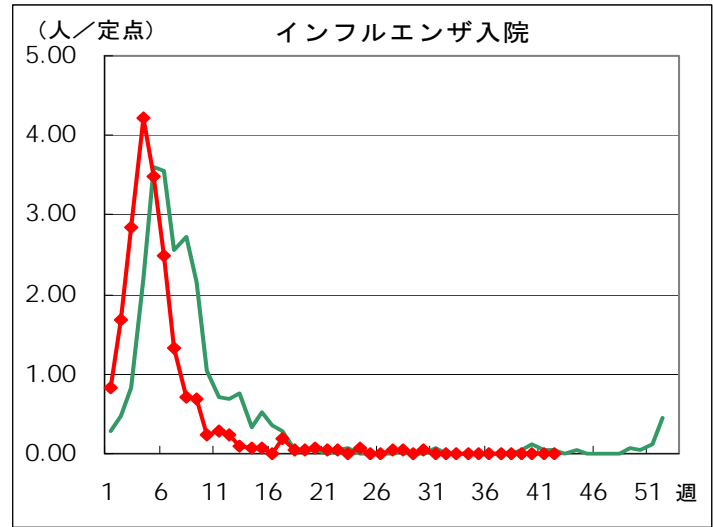
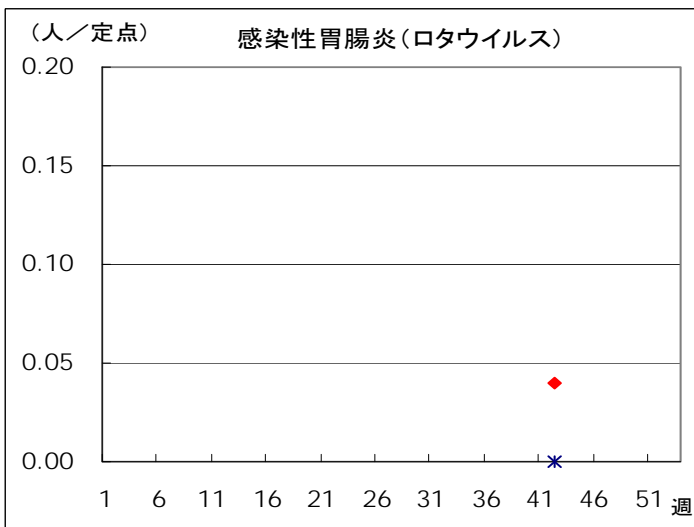
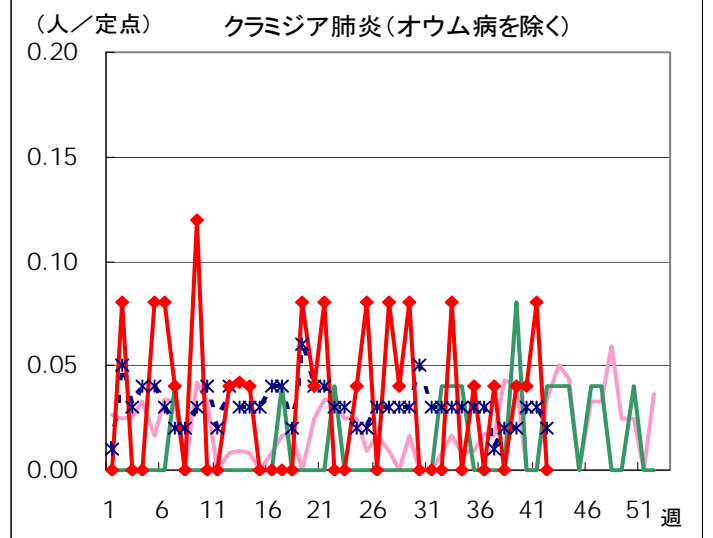
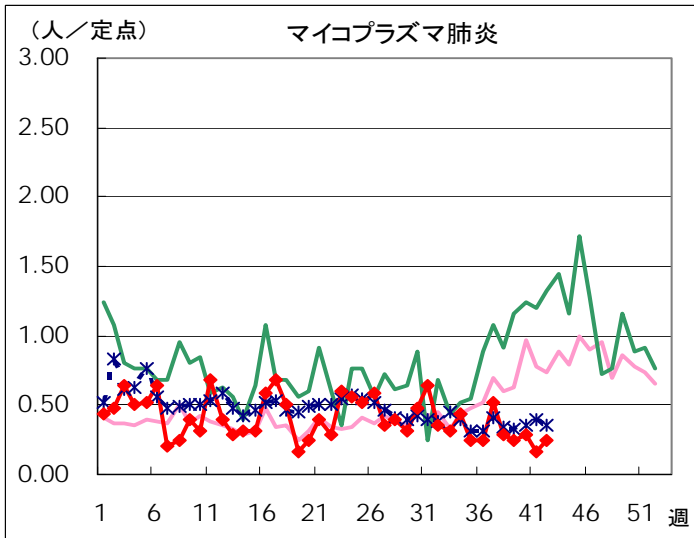
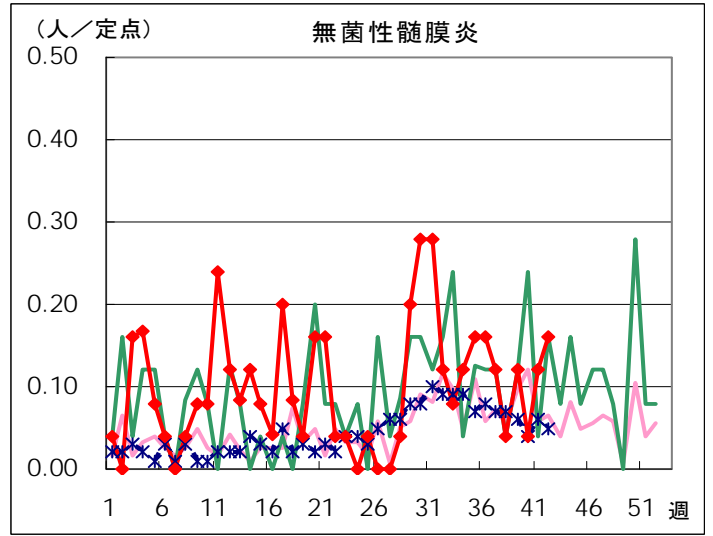
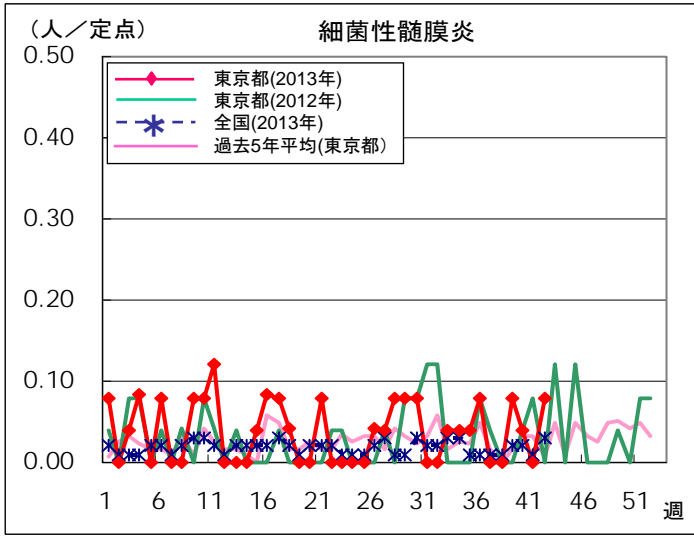
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/ 日付記載なし	肺炎	5M	咽頭拭い液	RSウイルス ライノウイルス	遺伝子
10/7	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/3	突発性発しん	11M	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型 ヒトヘルペスウイルス 6型	
10/8	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス	
10/10	咳 発熱	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型	
10/4	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 7型	
10/7	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
10/8	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
10/11	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エコーウイルス 18型 ヒトヘルペスウイルス 6型	
10/10	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/3	気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
10/4	急性上気道炎	2	鼻汁	RSウイルス	
10/4	夏風邪	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
10/3	ヘルパンギーナ	3	咽頭拭い液	EBウイルス エンテロウイルス 71型 単純ヘルペスウイルス	
10/1	夏風邪(ヘルパンギーナ)	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型 単純ヘルペスウイルス	
10/11	RSウイルス感染症	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/7	手足口病	5	咽頭拭い液	エコーウイルス 25型	
10/7	ヘルパンギーナ	5	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群5型	
10/10	発熱	8	咽頭拭い液	エコーウイルス 18型	
10/8	発熱 上気道炎	16	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/8	発熱 関節痛 気管支炎	25	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/2	発熱 上気道炎 気管支炎	28	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/7	RSウイルス感染症	記載なし	鼻汁	RSウイルス	
記載なし	細気管支炎	記載なし	咽頭拭い液	エンテロウイルス 68型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

※「41週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
41週				
2013-2014年 シーズン累計**				

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)



## 病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週
ウイルス	アデノウイルス	4	2	3	3		1		1
	ライノウイルス	4	3	3	3	2	5	7	9
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	6	6	6	4	2		7	2
	コクサッキーウイルスB群		1		1				
	エコーウイルス				3	1	3		3
	エンテロウイルス71	3	1	5	2	4			3
	その他のエンテロウイルス	4	4	2				1	1
	単純ヘルペスウイルス	1						1	2
	水痘・帯状疱疹ウイルス		1	1			1		
	ヘルペスウイルス6/7	4	4	6	6	2	2	1	7
	EBウイルス	2		2		1		2	1
	サイトメガロウイルス		1	3			1		
	ムンプスウイルス	1		2				1	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス					2		1	
	パルボウイルスB19			1	1				
	RSウイルス			3	2	1	3	4	4
	ノロウイルス		1						
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)						1			
その他のウイルス	4		1			2	1		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年34週～2013年41週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		4	36	52	17	46	7	1	6	11	29	1	33	10	2	1		66	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		1	1	1		5		3		2							1	
	ライノウイルス		6	17	1		1			1			5	1				4	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	4	4							5	16		3					1	
	コクサッキーウイルスB群			1		1													
	エコーウイルス		1			1							4					1	
	エンテロウイルス71		2	1		2				2	9							2	
	その他のエンテロウイルス		1	2		3	1		1	1	1		4					1	
	単純ヘルペスウイルス		1			1				2									
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1				2				
	ヘルペスウイルス6/7		1			1				1	9		8						12
	EBウイルス									1				3					4
	サイトメガロウイルス									1				4					
	ムンプスウイルス					2									2				
	麻しんウイルス																		
	風しんウイルス											2		1					
	パルボウイルスB19		1										1						
	RSウイルス		4	13															
	ノロウイルス					1													
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3																			
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																		1	
その他のウイルス		2	6																
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			